

研修のねらい

本年度第3回栄養部会オンラインセミナーでは、「災害対策」をテーマに開催することとなりました。

昨年は、能登半島地震で被災された病院からの報告を本セミナーで取り上げさせていただきました。災害はいつ、どこで発生するか分かりません。平時には病院給食は治療の一環として提供されていますが、災害時においては入院患者、職員の命を守るため、途切れることなく提供できる体制を整えることが重要です。そのためには、大規模災害に備え、平常時から計画的に準備を行うために知識の習得が必要と考えます。

今回は、京都市立病院 診療技術部栄養科 植木 明 先生をお迎えしました。京都市立病院では災害拠点病院として「救急・災害医療支援センター」を整備し、災害医療・救急医療の人材を育成する研修施設としての役割も担っておられます。先生は、第62回全国自治体病院学会にて「大規模災害に備えた定期的な食事提供訓練を実施して」と題してご発表されております。今回は、その内容も踏まえて、更に充実した内容をご講演いただきます。

より多くの管理栄養士、栄養士、調理師の皆様にご視聴いただき、今後の業務に活かしていただければ幸いです。

配信開始は、2月9日(月)の予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

栄養部会 部会長
東京都立小児総合医療センター
栄養科長 松倉 時子